

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	( / )

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0840.33	toge [子どもの時は sasa fure]	
1738.19	mono 板の時 mono ga sasatta とう。	
	toge 木についている時	
1867.15	スキ° <スキヲシタとハハますね>	
2751.10	トキ° <古-今>	
2771.83	NR <特に言わぬ。「木がさした」 「木がさした」と言う>	
3619.58	kakkūri — tošitaのように入ヨシ	
3648.28	kakūri (大)	
	barako (小)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (2)
項目名 トゲ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3649.16	tagebara (竹のとき) 各々というヨシ。 sûnyibara (杉のとき)	
3699.55	トギ 例. トギタタ (トゲさした) ササケ ササケタ (トゲさした)	
3716.58	tonji <新>	sappi
3717.90	sappi <魚の骨などがさした時はtone>	
3754.76	ソッピ <バラの「とげ」のようなものでなく 竹の細いものなどの刺さったもの>	
3762.42	tôgl トンギの如くも、トンゲの如くも 用える。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 共通注記	ページ
項目名 トケ		〔B 除いた共通語〕	(3)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3767.18	ササコ (トケ) トケ° (その他)	
3776.51	トキ° (自然のもの) サッパ° (削ったもの)	
3777.48	*トキ°	トケ°
3778.00	ササッコ <刺さったとき>	
3781.49	sasagūri sasagūri sasita とうり いよヨシ。	
3791.02	tōjū (M) tōya	
4609.54	ſija b̄arv <木の節いやつとどしり材がマユから とる際のイトのこと。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 トケ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(4)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4609.68	šina b̃aru (シカは昔の一本一本)	
4638.22	toʃe éは非常に狭い。	
4643.47	tongi (一般的)	
	sasakure <動詞Isasakure tatsu tongi tatsu>	
4644.10	kui <竹板のき>	
	warikosue <TTだけ>	
4647.87	トケ ヲはがすか	
4663.06	togi (~togi)	
4679.65	sasaguse <比較的小さ<細いもの> トケ>	toʃe

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は敬密にする。

質問番号 199	地図番号 249	共通注記	ページ
項目名 トキ		〔B 除いた共通語〕	(5)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4701.14	sa sakure <小さい>	
	toye <大きい>	
4701.73	toye <手などに刺さったものを言うときだけ>	so sogure
4703.18	peye (200と区別する)	
4703.88	saŋ + la <200とは区別して呼ぶ>	
4704.04	サシヲ <木のソゲのようなもの>	トキ°
4705.20	サヲ	トキ°
4706.84	sa sakure <ささる前の板のざらざらした感じのもの>	
	toy <sup>l</sup> <ささってしまった後のもの>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 トケ		(B 除いた共通語)	(6)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
<del>4711.41</del>	<del>[sasogure]</del>	
4713.60	sasagure (200と区別する)	
4714.22	sagila (200と区別する)	
4716.20	tōye (ばく然と言う場合か?)	sasagure
4722.55	sasagure (強いて200と区別するとすれば。)	tōye
4723.51	トケ ササ	<一本の場合> <トケの多い場合>
4730.45	sosogure	<板などをいじっている場合のみ、tōyè 自分に楽になく放置されている場合には いらない。>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4731.59	sasori <板のくさ>	
4734.20	sobit <板に重桌をおいて言う>(?) toje <手にささっている状態に注目していう。>(?)	
4734.56	*sosi	toje
4740.26	sasagure <板のササグレ。竹のササグレの 杯に用う。>	toje
4740.93	sasagure <ささぐれた、ているなどを使う。>	toje
4741.43	sosokuri {toje}〔多〕 {sasakuri}	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(8)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4742.37	[toye] *[soso ku se]	
4742.95	sasa ku se (200と区別)	
4743.61	sasakure (〈さくい〉凡に"sasakure"に 「さくい」を toye といい。と 言ふ。とささくと。sasakure も使うらしい)	toye
4744.10	toye (〔sasakure〕)	
4745.27	so gi (しかし、これが指に上った時には toye を扱いてくれといふ。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 とけ		(B 除いた共通語)	(9)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4750.76	sasagure 〈手があれてがさがえになった状態もい。〉	toye
4753.52	*sasa kule	toye
4760.98	toye é は 狹い。	
4762.56	*heye (200 を 答 ね た と して 憶 出 し 200 ほど 区 別 が あ っ て、こ う い う の で あ る と 訂 正、補 足 し た。)	
4763.62	tstattoye 〈束 ね っ て い る 状 態〉	
	sasasa 〈板 に つ い て い る 状 態 の も の〉	
4783.74	*toye	toye

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 其中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	(10)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4792.43	sasa küre 〈よく削ってない板のとき〉	
5518.20	mogari 〈古〉	
	soje 〈新〉	
5528.31	soje 〈竹のとき〉	
	kibari 〈木のとき〉	
5538.33	soje 〈古〉	toje
5538.49	kui 〈?〉	
5546.34	ki 〈キカ タツ(さき)という〉	
5557.42	kui ( ? )	
5558.33	boro ( ? )	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	(11)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5567.46	? ハリ	
5568.57	ヤケ <sup>ラ</sup> <希>	
5577.83	ヤケ <sup>ラ</sup> <トケ <sup>ラ</sup> の大きなもの>	トケ <sup>ラ</sup>
5595.05	Soje SはpとSとの中間程度	
5613.53	soje はいぬ	
	soje 次に	
5635.48	トキ <sup>カ</sup> <トキ <sup>カ</sup> がタケル>	
5636.49	トキ <sup>カ</sup> <多>	トケ <sup>カ</sup>
5641.94	Sasakure <希>	toje
5645.89	トケ <sup>カ</sup> <トケ <sup>カ</sup> ト <sup>ケ</sup> ト <sup>ケ</sup> キタキヌオハ <sup>ラ</sup> ヲサ <sup>ク</sup> リ>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 ヒケ"		〔B 除いた共通語〕	(12)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5652.81	kakkuji <カヤビのヤツなものとき>	toji
5653.65	soje <ヤツや木のわね=ものの場合に使>	
5671.00	sasakuri <木がさされば sasakuri o <sup>o</sup> satta.>	toje
5671.38	sasakure <目に見えないようなものか さした時は sasakure ga sasatta>	
5677.85	ヒケ" <ヤツのヤツ - ヤツツトケ">	トケ"
5679.86	toje (荒)	taket toje

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	共通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (13)
項目名 トケ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5680.34	toŷi 〈落葉松の木の粗い繊維だけには irori〉	
5682.92	sujihari 〈小さいもの〉	taje
5687.86	ソクレ (初め、ソクレのみと主張。 # トケ 真向にあり、竹を割っている肝 トケのみと答える。) (しかし、トケという植物のトケ ソクレとソクレ199のトケ を連想するらしい。)	
5688.37	?トケ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(14)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5780.11	tageppera (竹の切れはし)	tone
5790.39	so:çi 木や竹などの繊維が裂けて さしたものを言う。	
5791.23	bẽye (竹の時)	toge
6267.16	スイバリ (他)	スイバリ
6287.42	suribari (su bariに近く聞える)	
6287.71	suibari 語尾のriは に近い。	
6339.35	スバリ (古)	
	クイ (新)	
6367.09	スイバリ (スイバリ)かたつと言う	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	<del>普通注記</del>	ページ
項目名 トケ		〔B 除いた共通語〕	(15)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6369.32	スイバリ (sui o <sup>o</sup> sue に 補 = えた)	
6384.25	suibarari <99>	
6405.95	toge (トケのあとでトケと答えた。 そしてトケ - 古い言い方 E と 答えたが 疑問)	soje
6406.92	トケ (?) や、大きなもの	スバリ △ トケ
6418.75	スイバリ <主>	
6427.27	toge (71 とは言わない)	
6431.41	ササヲ <木のトケ>	
	スバリ <トケのトケ>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 トケ"		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(16)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6440.25	スバリ<古> ソバリ<新>	
6443.61	ヤバラ <竹の肝>	トケ"
6443.88	ヤバラ <竹の時だけ>	トケ"
6455.31	toge. <~ ga tatsü>	
6459.52	クイ <古>	
6467.73	toge soge	
6469.19	ヤケ <新希>	クイ
6476.13	ヤケ <ヤケカササツタ>	
6479.95	クイ <ソケ"> <上>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は紙面にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(17)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6482.52	suibari <suibari ga tati a のように言>	
6482.75	suibara <suibara ga tatsui> kui <新. kui ga tatsui>	
6485.82	クイ [古]	クイ
6489.27	トクイ [クイ] トクイ	
6500.88	soye <被調査者はこれを使つか、全体と 少い> toy e <も、とも多い> suibara <希>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 トケ		(B 除いた共通語)	(18)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6501.86	トケ <タ>	イハ <sup>ラ</sup>
6507.79	{ケカ <sup>ラ</sup> } {ケカ <sup>ラ</sup> しゃさった。}	ヰ <sup>ッ</sup> イ <sup>ラ</sup>
6512.09	toje {suibara}	
6515.24	toje ? <新>... 被調査者は自信かなさ とケ <sup>ラ</sup> あった。	soje
6517.77	? オヤケ	
6518.87	エ1 <エ1カ <sup>ラ</sup> クサツタというのは。 トケ <sup>ラ</sup> が ささったことを言う。>	トケ
6519.67	トケ 参考 (トケ <sup>ラ</sup> カ <sup>ラ</sup> クサケルというのは トケ <sup>ラ</sup> が ささることを)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕( )は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注	ページ
項目名 とけ		[B 除いた共通語]	(19)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6522.03	スバリ (古). 今でも50代より上の人達 同志の会話には出てる。	yt
6522.37	yt° 200のトケとほりまり別 えれている。	
6524.66	soje <新>	suibara
6526.04	トケ° <日常語>	yt°
6526.98	モイ 既.<モイカ ササッタ>	
6527.22	mono <monoの方向"多いよ"な toje 気がするかの"よく区別かわか らな。">	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(20)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6528.06	take } ki } 〈TTがさすれば、takeが刺さった と言い、木が刺さればkiが 刺さったというだけ <sup>A</sup> でその他の 表現方法はないと思う。〉	
6528.21	foye tsi:fo 〈今、多い〉 〈古〉	
6528.64	mono 〈mono n saseta といふLX9Hに いふようか <sup>A</sup> ない。〉	
6534.85	su:waru soye 〈古〉 〈新〉	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけい		〔B 除いた共通語〕	(2)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6436.33	sasara    kino sasara } という。 takeno sasara } 総称なし	iga
6538.02	# 〈何んといったら良いか。普通は竹なら竹、木なら木がささったという〉	
6539.78	sasara (偶然、今一人の土着の人に会うことが出来た。その人の回答は [sosoɾa] であった)	
6541.27	ソキ                    [ソト]	
6544.69	(suzi bera)	suibara

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	(22)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6545.41	sudzi wara 〈古・希〉〈子供の頃に祖父母 が使っているのを聞いた。〉	soge
6545.64	mono {閉じはsoje}	
6545.88	mono 〈普通はmono sasattaという。〉 toge 〈竹の場合にtogeともいう。〉	
6549.03	toge 〈今・普〉 sasara 〈古〉	
6554.08	スジバリ) 〈トケとは言わない〉	
6554.88	sa kubo 〈希〉	sa kuba

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 トイ		〔B 除いた共通語〕	(23)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6557.77	toye 〈新. 近頃のことばだ。まえば YYがささったとか。木がささったとか いっただけだ〉	
6558.10	NR どうしても答えが出なく * toye 調査が終ってからインフォーマットの 息子の suggestion で toye と 訂正。	
6563.84	* jakuba 〈初の bara と答えた〉	
6565.22	E1 〈E1 が サッタクという。 トイとはおまじいからね。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (24)
項目名 とけ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6570.89	E1 <E1オタテIV>	
6572.29	sakuba <~ tatsu>	
6575.40	sakuba <古>	sappera
6576.93	tojisi <tojiji tatetaと書う。>	
6577.86	* soqe	
6580.06	E1 <~タツとハ>>	
	ヤ° <少>	
6580.66	E1 <~タツと書う>>	
6581.68	シヤクハ <少>	ヤクハ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	(25)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6582.48	şakuba ş(ゆが)か1=口蓋化したs), とけがささるにしま şakuba tatsu といふ。	
6582.73	モ1 〈〜タツ といふ。〉	マクハ シマクハ サクハ シマクハ
6583.19	şakuba (「サクハ タツ」=とけがささる。)	
6586.32	mono 〈toge といふ = とはない。〉	
6587.42	サカバル △ 〈=これからサカバル=反対するといふ 言葉が出てきた。〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(26)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6590.08	モ1 <モ1 タツと言う。>	
6590.87	モ1 <モ1 タツと言う。>	
6593.30	sakuba <さかすの木>	
6594.19	sasakueri (～ ya tattaのよりに言う。)	
6595.32	モ1 <モ1 タツ>	
6607.18	toge <竹の <sup>目</sup> 場合以外のとけ>	
	sasara <竹によるものだ"IT>	
6608.22	トケ° <トケノトケ°などという。>	トケ°
6624.13	toji 竹や板のとき	
	sasara 竹のときだけ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	(27)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6625.17	he bira 希	toje
6625.66	he rera toji 〈ヤを けずっていて刺すときの物〉 〈tojiは 踏んだり. 押さえたりして. 上から刺したときの物〉	
6626.30	he rera (— ya sasatta)	
6626.71	hego 〈ヤの場合は手に〉	toje
6631.05	uroko (〜 ya kusuyatta)	
6632.64	toje (〜 ya kusui ya ru)	
6635.54	toji 希	toje

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ]は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	共通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (28)
項目名 とけ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6642.85	bara ( ~ ga kusumgaru idzatta colまた)	
6650.94	たし 木が kusumgaru, 竹が kusumgaru としか言わないという。	
6652.06	toye 大きいものをいう。竹の切り先など。 bara その他。	
6662.38	togi 大きくて太いものだけ	bara
6686.75	togi (togi しい, toge ちさく)	
6697.89	kuru <古>	toye

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕( )は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注	ページ
項目名 とけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6697.59	toge <79> para <少>	
7208.97	si:bal <竹や木など> ige <沢木>	
7218.26	*sibari	ige
7218.58	si:bari <板など> ige <金釘など>	
7229.50	*si:bari	si:bari
7229.75	si:bari <古> soge <斬>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (30)
項目名 トイ"			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7239.29	toge <トゲのささるニヒトケノクノルヒウ>	
7239.85	イダ" <イダに限らぬ! 坂をヒにふれて ささるものについてイウ。>	イダイダ"
7246.82	subaru <此の中に入ったもの。斜に深く 入ったもの>	
	ige <浅く突きさしたもの>	
7249.35	NR <イダハ" ツツイダなヒイウ>	
7258.82	{fa:ra}	ige
7259.98	hege <小さいもの>	sonkui:
7279.93	sonyui: (イダの場合には持に)	seira

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (31)
項目名 とけ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7289.31	se:ra (板など; 竹以外の場合) takeno songi (竹の場合)	
7302.87	ige (~ ga ta:t:0:)	
7303.61	kui (木がたどと笑いなから答え=)	
7311.68	kui (たいてい答える)	
7321.46	ige 〈古〉	toge
7321.93	ゝコ" 〈竹の)ゝコ"	
7329.39	kui 〈kui ga ta'ta'〉	
7330.91	tsun tsunno katta (とけがたて)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 とけ <sup>n</sup>		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(32)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7331.41	ゝゴ (ヶのとけ <sup>n</sup> ) ゝタ (板のとけ <sup>n</sup> )	
7332.46	kui <大きくな云々たハッテ...>	
7332.97	kui <kui ga nokotsoi kui no hotte no yoi ni iuu.>	
7338.48	sokake <~ ta*ta eiu> (學内では珍しい形である。)	
7341.42	ソキ <sup>n</sup> sonki: <古>	
7341.47	キ <sup>n</sup> ki: <キ、又カ <sup>n</sup> タ <sup>n</sup> とどと使う>	
7341.51	ige <fi:bari とどは使わぬ>	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記	ページ
項目名 とけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(33)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7342.12	kuei < ~ no nokotia a yoi ni a u >	
7342.72	kyōzōshi ki take } no nukatta という。 ササタ	
7342.76	kuegi (トケのニ)	
7343.76	sūbari (ga nukatta)	
7346.58	soda < ヲダイ スカウ (トケがオオス) の ようにいう >	
7350.21	ira hera < 木などの生えた時 > yōka sonkuei: < 竹の場合 > (イテヤイラという語も出たので必ずしもこの 区別は明確ではないらしい)	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 トケ"		〔B 除いた共通語〕	(35)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7357.69	suibari- 〈足にふいたるような大きいのは soyguいという。〉	
7361.82	se:ra 〈木桶を洗うときに使ったもの〉 ige 〈とがったもの〉	
7362.67	クイ 〈基本的〉 〈〔シェラ〕〉	トケ"
7363.85	ツマギ" 〈古くからの"方。や、古、老人言語〉 ツマクイ	イケ"
7364.34	クイ 〈kwi〉	
7372.96	〔セラ〕	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 共通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (36)
199	249		
項目名			
トナ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7373.56	ヘゴ 〈タケノヘゴ〉	
7374.15	シイバリ {大きいものをクイ 小さいものをシイバリという} {(jibarī)}	
7374.75	シバリ 〈花若とも用いる〉 〈セラは使わない〉	
7375.37	kuī ~ kwi 〈少し大きい場合〉 swi:bari 〈小さい場合〉	
7375.96	kwi (木の訛音) --- 足の裏などにささった場合。 模範に丸太とか、椽とか、角がないものに削出させた 場合にいう。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	<del>普通注記</del>	ページ
項目名 とけ		[B 除いた共通語]	(37)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7380.74	y-y <sup>h</sup> gi (シエラとよむらしい)	
7382.01	ʒera <申せざるは nukaruとナ>	
7383.83	<[yヶ] > <古>	シエキナ
7385.38	kwi <古>	suibari
7385.84	kwi <物どちかと言えは二の方が多しい> (家代方言には[kwi]と[guwi] がある)	ʒibane
7391.44	1ヶ <木の立場>	
	シエラ <竹の立場>	
7392.45	*シエラ	1ヶ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		(B 除いた共通語)	(38)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7395.09	ku: <一般的> su:bare <尻の合間に来った時=い。>	
7395.25	ku: kui (杭) > ku:	
7395.63	tsumaire <指先の場合に限る。> ku: <その他はku: > (ku: は kui (杭) の転化)	
7395.88	kuī (早口に言くと ku のように聞える)	
7400.15	suibari } < ~ ge tat: a > sogera } とけ。	
7403.86	soge 新	toge

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A <del>普通注記</del>	ページ
項目名 ヒナ		〔B 除いた共通語〕	(39)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7404.56	soge <ツギとヒノ時> kui <O:gesa na joi na ga, "kui ga tati:a" という。>	
7412.71	kui <きちんとした言い方> take } no kop:i a <ぶつにはtake no kop:i ki } ga tati:a のようにいう。>	
7413.62	* sosota	so soto
7417.72	take だしおかしいと思われたか。これより 答えがわからない。	
7421.62	kariso <〜 ga ta+taのようという。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とげ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(40)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7424.60	nōgi *bata 〈魚の骨などがのどへさったような場合〉	
7427.90	bara 〈古〉	toʔe
7430.15	kwi sogeta 〈kwi sogeta〉 qə ta'ta kasso (蕎麦などの刈株) qə tatsu. 〈kasso huunde aʃi no sengo e to:ri nuketa などという〉	
7431.13	sogira 〈sogira qə ta'ta〉	
7431.82	sobera 〈sobera ta:ia という〉	
7432.95	soʔe 〈蕎麦の刈〉	bara seʔe

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ
項目名 とけ			(8/)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7436.40	bata (普通に) sosōka (希)	
7436.68	sōge <99> [sasa ka]	
7440.69	sogi <sogi ga tat:i:a>	
<del>7440.72</del>	<del>toke &lt;新&gt; (soge という人もある。32年調)</del>	<del>bara &lt;bara ga tat:i:a&gt;</del>
7440.72	bara <~ ga tat:i:a>	
7441.63	sōda <99>	
7500.24	E1 (E1 99 という風に使う。 (↑↑ という人もある。))	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (42)
項目名 とイナ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7500.66	E1 <〜タツ> (シヤクハともいう)	
7510.18	E1 <〜タツと用いる。>	サクハ
7513.15	護 sakubari	toge
7522.48	サクハリ <少> ヤク <古>	シヤクバリ
7659.62	toge <ヤ. 板切れ>	
8239.31	kui (kuiは kugiの ちまりたと被調査者は意識しているようだが、やはり「くい(杭)と考えるべきだろう。尚、この地奥では金匠 kuiとgを脱して発音することが多い。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密化する。

質問番号 199	地図番号 249	<del>普通注記</del> 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ
項目名 とけ			(43)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8248.18	songi: 〈竹のとけに限りいう〉	ki:
8303.70	yki 〈竹のきったもの〉	
	クイ 〈1ヶ(200)のきったもの〉	
	セイヤ 〈3ヶ(300)の竹のきったもの〉	
8304.66	Euke 〈竹などのごく小さい場合〉	
	kw-i 〈比較的大きい場合〉	
	(kw-in方が一般的なようである。 オ着に確かめてみたところ。)	
8313.92	pi: 〈多〉	
	soqe 〈共〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	<del>A</del> 普通注記	ページ
項目名 とけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(X)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8323.59	<?> soqe [soqe]	
8325.03	kwi (ゆくり言うと kuiとなる。)	
8334.25	soqe <竹木などが判せた場合>	
8335.48	kui (ゆくり言た場合)	kwi
8341.94	soqe <本来的>	
8345.24	kwi 早口に言う場合。	kui
8362.81	* hene (答は toyer と答えたけれど)	
8373.43	soqe (K) soheda ) と別和月 heda	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	<del>普通注記</del>	ページ
項目名 とけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(45)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0237.84	nigi' 5/27 同い合わせ (音) 調査票記入におやまりなし	
0257.43	ada: (ida: にプラス)	
1232.29	iga <尻と指先の肉との間にさしたものの>	zingi
1241.96	gi: <昔はつがった。>	ndzi
0246.??	:	

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の&lt;&gt;( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		B 除いた共通語	( / )
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
2751.10	トケ° <新>	トキ° <古-今>
4598.59	toge <新>	kibari
4644.10	トケ° 〔ハイカラな人が言う〕	kui <TT. 不反のとき>
		warikosu <TT. E'け>
4762.56	toge — 200	*hege (200を答えたあとで: 憶出して200とは別別か おつこう言うのであると 訂正. 補足した)
4792.43	toge <ハラの刺かじされば> — 200	sasa küre <ハ削って ない木板のとき>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B〕 除いた共通語	(2)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5566.35	toge 〈新〉	mono
5568.57	トケ° 〈共〉	ヤケ°ラ 〈希〉
5579.79	トケ° 〈共〉	トキ°
5605.70	toge (共)	togi
5611.39	toge (新) 〈これを用心る=とかが多い〉	togi
5611.74	トキ° (多)	トケ°
	トケ° (新共)	
5631.75	toge 〈共〉	togi
5643.33	toge 〈新〉	togi
5651.45	toge 〈共〉	togi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ (3)
項目名 トケ		〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5664.51	toye 〈希〉	toji
5665.46	トケ 〈新〉	トキ
5671.94	toye 〈共〉	toji
5681.47	toye 〈共〉	toji
5682.37	toye 〈上〉	toji
5685.37	toye 〈どいう人もいゝ〉	toji
5697.53	toye 〈新〉	sosokure
6418.13	トケ 〈新〉	トキ
6439.01	トケ 〈共〉	トケ
6459.52	トケ 〈新〉	トケ 〈古〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B〕 除いた共通語	(A)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6485.82	トケ 〈英. 楽斤〉	トケ" ケ"1 〔古〕
6486.93	トケ" 〈楽斤〉	トケ"
6491.65	toge 〈希〉	kui
6492.50	toge 〈土〉	kui sogeta
6498.61	toge 〈楽斤〉	kui
6507.48	トケ° 〈英〉	トケ°ヲ
6532.70	トケ° 〈希〉	トケ°

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		〔B〕 除いた共通語	(5)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6575.40	[sakupa]	sappera sakupa <古>
6575.66	toge <希>	mono
6591.81	トケ° <共>	ササラ
6592.10	トケ° <共>	ヤクバ
6595.32	タケ <E1 〱 <sub>ツ</sub> タ といふか、さつたものを キ 実際には述べて	E1 <E1 〱 <sub>ツ</sub> タ>
	タケ サヤタ キ サヤタとん。	
6601.93	toge <共>	tonji
6602.62	toge <共>	tonji

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 トケ		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(6)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6604.60	トケ° 〈英〉	ハラ
6611.61	toge 〈英〉	toji
7330.31	toge 〈新〉	ige
7338.55	toge 〈新〉	ka:so: sogeta
7341.42	<sup>トケ</sup> toge 〈新〉	ソノキ sonki: 〈英〉
7361.17	トケ" 〈希〉	ソエ
7372.96	NR	[セラ]
7373.99	トケ" 〈英〉	ソケ
7392.94	トケ" 〈新・英〉	ソエハリ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 199	地図番号 249	A 普通注記	ページ
項目名 とけ		(B) 除いた共通語	(7)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7400.11	※ toge	sobera
7411.27	toge 土	kui
7421.38	toge 〈上〉	togi
7436.68	tōge 〈少〉	sōge 〈多〉 〔sata〕
7440.72	toge 〈新〉 (soge という人もある。32年調)	bara 〈〜ge tati2〉
7441.63	tōge 〈中〉	sōda 〈多〉
7500.43	トケ 〈共〉	モ / 〈〜タツヒウ。〉
7659.62	bara 〈「ハラヒト」? → 200人〉	toge 〈4人。木とけ〉
8313.72	toge 〈共〉	pi: 〈多〉 soge 〈共〉

